

入校案内



ものづくりの技で開け！ 未来の扉

青森県立むつ高等技術専門校

Aomori Prefectural Mutsu Vocational High School



**知識や技能だけでなく
大切なことを学ぶ場所がここにある**

建築施工科では、木造建築物の施工に必要な器具・機械の取り扱いや材料の加工組み方等の基本から模擬家屋を建築するなど、実習を主体に実践的知識と技能を学び、一般住宅に重点をおいた建築施工のできる技能者の養成を目指しています。



**学校で学んだことを再確認
インターンシップで現場の厳しさとやりがいを実感**

2年生の夏季休校明けにインターンシップを実施しています。就職先が決まっていれば就職先でより実践に近い仕事を体験します。会社のしくみや上下関係、関係会社の職人さんたちとのコミュニケーションを通して仕事への理解を深めるとともに、実際に作業や現場の雰囲気を体験します。



**2年間で建築の基本から応用まで学び
建築大工の専門職として必要な知識・技能を習得**

1年生では、建築に関する専門的な科目のカリキュラムで住宅を主とした木質構造、工作法、木造建築施工法などの専門科目を幅広く学び、住宅建築の基礎的な内容を段階的に学んでいきます。実習では木材加工法の授業を通じて、3級建築大工大工技能士及び2級建築大工技能士の資格を受検します。

4月～6月



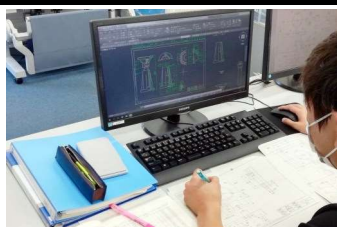
木材加工で必要となる各種手工具の使用法を学び木材加工の基礎を習得します。

7月～9月



3級建築大工技能検定合格に向けての対策と継手・仕口の加工方法について学びます。

10月～12月



原寸図や展開図面の作成のしかたとCADの基本操作を習得します。

1月～3月



2級建築大工技能検定合格に向けての対策と足場組立等の特別教育を受講します。

2年生では、建築計画や建築設備、仕様積算など専門科目の基礎の幅を広げるため、現場に即した実践的な専門科目を深く学び、模擬家屋の製作を通して住宅の施工方法を身につけます。夏季休校明けには学生が希望する職種でインターンシップを実施しています。

4月～6月



木材加工機械や建築現場で使用する電動工具の正しい取り扱いを習得します。

7月～9月



木造建築物の補修等の依頼を受け、机の上の学びと現場での学びの違いを理解します。

10月～12月



模擬家屋の製作を通して、軸組構造部材を加工し、組み立て方法を習得します。

1月～3月



3級型枠施工技能検定合格に向けての対策と周り階段を製作しながら、施工手順を習得します。

練習で鍛えた自慢の腕と技でものづくりを極める 青森県代表として若年者ものづくり競技大会に参加

若年者ものづくり競技大会は、全国の職業能力開発施設や工業高等学校で技能を習得している20歳以下の生徒が技能レベルを競う大会です。令和7年度は、香川県高松市を主会場に2日間の日程で競技が行われ、建築施工科2年の畠山陸斗君(東北町立東北中学校出身)が青森県選手団の一員として建築大工の職種で参加しました。



畠山君は、大会で建築大工の職種で参加しました。



「ホンモノを見て学ぶ、考える」というコンセプトで 近隣にある木材加工工場や建設現場で見学会を開催

普段見学することができない工場や工事現場の仕事内容を説明をさせていただきながら、ホンモノを見て学ぶ、考えるというコンセプトで実施しています。この見学会は厚生労働省の「つなぐ化」事業を活用しており、学生の知りたいと建設事業者の知ってほしいという思いをつなぎ、現場の見学を通して製造工程や建設工事の規模を実際に目で見て肌で感じるとともに、現場担当者との意見を交換をしながら就労環境を知る機会になっています。



三沢市にある国内最大級のLVL製造工場



下北半島縦貫道路建設現場(横浜町)

ものづくりへの興味・関心を深めてもらうために 東通村立東通中学校で大工の体験出前授業を開催

総合的な学習と技術の指導の一環として、東通村立東通中学校2年生の生徒を対象に「すまい職人きらりアップ体験出前授業」を行いました。木材加工の実演では、2本の柱を1本に組み合わせて継ぐ「追掛大柱継ぎ」を学生が実演し、参加した生徒のみなさんにも手伝ってもらいながら完成させました。その後、4つのグループに分かれて、かんな掛け、墨打ち、電動工具であるインパクトドライバの取扱い方等を学んでもらいました。お互いに年齢もそんなに変わらないせいか、生徒のみなさんと学生が笑顔でコミュニケーションを取り、相手に分かりやすく作業のコツを教える学生と説明を聞きながら熱心に取り組む生徒のみなさんの姿が見られました。



時代を超えて受け継がれる日本の伝統建築 宮大工の仕事の魅力を伝える職業講話を開催

2020年12月に木造建造物を受け継ぐための17件の技術からなる伝統建築工匠の技がユネスコ無形文化遺産に登録されました。そのうちのひとつである宮大工の仕事について、全国でも数少ない文化財建造物木工技能者の資格を持ち、一級建築大工技能士16名が在籍する卓越した宮大工集団をまとめる株式会社松本工務店(南部町)の社寺部長である清水栄作氏を講師に迎え、社寺建築の概要と設計、木組みという伝統的な木工技術について、実物の部材を使った説明と実演による講義をしていただきました。その後、社寺建築の具体的な施工事例として、八戸市にある蕪嶋神社再建をはじめ、県内外の神社仏閣の建て替え工事のエピソードや現場管理について、動画と写真で補足しながら説明していただきました。学生からは、「何歳になっても常に学び続け、先を見て行動し周囲に気を配れる職人になりたいです」などの感想がありました。



むつ市のまちが最高の「学び舎」 モノづくりでむつ市のまちをもっと元気にする取り組み

建築施工科では授業で学ぶ知識・技能を活かし、地域の問題解決に協力する職業訓練に取り組んでおり、公的機関等から木造建築物の補修工事等の依頼があった場合実習の一環として木造建築物の現場製作を実施しています。令和7年度は、むつ市から奥薬研温泉かっぱの湯の階段通路と板塀が経年劣化で全体的に傷んでおり、温泉に来られる方が安心して利用できる環境にしてほしいという依頼があり、建築施工科の学生が現地で改修作業を行いました。

むつ市大畑町の奥薬研温泉の露天風呂「元祖かっぱ」は、近年は木材の経年劣化で板塀の根元がぐらつくなどの傷みが生じている。改修の経年劣化を受け、同市の場所が下北半島国定公園内、県立むつ高等技術専門校の第一特別地域で周辺の建築施工科の生徒が今年度、ヒバ材を使って修繕した。あるため、仮設の足場を設けず、同校内で部分ごとに、ヒバ材を製作し、現場で組み立てる工法を用いた。自然の傾斜に合わせて現場で、ミヤコナを使って一段、一段調整した。同校2年の小田桐聖平さん(16)は取材に「完成したのうれしい。みんなで頑張ったという達成感がある。利用者さんがなく安心して階段を下りられるようにしたい」と話した。元祖かっぱの湯は本年度の開放を既に終了して、来春から入浴を再開する。

ヒバ香る階段、板塀に



ヒバ材で板塀と階段を修繕したむつ市高技専の生徒

確実な知識と技能の習得が確実な就職につながる

建築施工科では学生の就職に向けて、一人ひとりの将来や希望を第一に考えた就職指導を実施しています。早い時期に開催される現場見学や企業訪問をはじめ、ジョブカフェあおもりのキャリアカウンセラーとクラス担任が二人三脚でさまざまなアドバイスをしています。

◇進路実績（過去3年間の就職先）

(株)熊谷建設工業（むつ市） 令盛建設（むつ市） 齋藤工建（むつ市）
 (有)山田工務店（青森市） (株)成文組（青森市） 丸喜(株)齋藤組（青森市）
 (株)竹ヶ原建設（青森市） 大泉建設(株)（六ヶ所村） (有)誠建ホーム（六戸町）
 (有)佐藤住建（東北町） (株)大山建工（五戸町） (株)松本工務店（南部町）

就職率
令和8年3月
修了生

100%



平成27年～令和7年3月 修了生 就職率100%

建築施工科を修了した先輩からのメッセージ



株式会社熊谷建設工業
藤江 流華 さん
青森県立大湊高等学校卒業

現在、風間浦村役場庁舎等建設工事・消防庁舎等建設工事の消防庁舎の建設工事現場を先輩と一緒に担当しています。仕事内容は、測量機器を使って設計図の情報を現場に反映させる墨出しや工事写真の撮影、関係書類の作成をしています。現場では、いろいろな職種の職人、設計者発注者、協力会社等さまざまな立場の人が集まり、多くの人と関わりながら仕事を進めています。人とのつながりが自分の成長を支え、将来的には大きな財産になるので魅力的な仕事です。



自信と強みになる資格取得にチャレンジ

技能検定の資格以外にも、在学中に取得できる資格はたくさんあります。資格取得に向けて取り組んだ経験は就職や社会に出た時にきっと自分のプラスになります。

2級 建築大工 技能士 (21,300円)	3級 建築大工 技能士 (10,700円)	3級 型枠施工 技能士 (10,700円)	ガス 溶接 技能講習 (無料)
アーク 溶接 特別教育 (無料)	低圧電気 取扱 特別教育 (無料)	自由研削 砥石 特別教育 (無料)	足場の 組立 特別教育 (無料)
フル ハーネス 特別教育 (無料)	丸のこ等 取扱 安全教育 (無料)	刈払機 取扱 安全教育 (無料)	

■ …国家試験
■ …技能講習
■ …特別教育
■ …安全教育

学生からのメッセージ

建築施工科には夢と希望をいっぱい抱えた学生がたくさんがんばっています。そんな在校生から建築施工科への入校動機や学校生活についてメッセージをお届けします。



長津 遥磨
三沢市立第五中学校卒業

むつ高等技術専門校に入校した理由は、中学時代に進路で迷っていたとき、担任の先生の勧めもあり、興味を持ったからです。むつ高等技術専門校では、寮で2年間共同生活をし、大工になるための技能を学ぶ訓練で数多くの資格を取得することができるのも魅力のひとつです。2年生に進級すると現場での実習にでることができ、自分たちの力で作り上げたものがカタチになっていく楽しさや嬉しさがあります。訓練は実習が朝から夕方まで7時間続く日もありますが、将来立派な大工になることを目標に、毎日、クラスメイトと一緒にがんばっています。

オープンキャンパス(施設見学会)

見て、聞いて、感じて、自分の未来を発見しよう!

見学は年間を通して受付しており、実際に学校に来て施設・設備、学校の雰囲気を実際目で確かめてみてください。校舎や学生寮の見学ができる学校説明会や保護者説明会も開催しています。（学校説明会は、「学校説明」「授業見学」「意見交換」を予定しています。）

施設見学会 | 授業のひとコマを体験 | 随時受付



▼お問い合わせお申込みはコチラへ▼

0175-24-1234 | mu-gisen@pref.aomori.lg.jp